

いなみ

Vol.21
第21号
発行：令和8年
3月20日



二十歳の集い 令和8年1月11日：ミントウ井波文化ホール（南砺市井波総合文化センター）

二十歳の集いを終えて、私は「大人になる」とは、ただ年齢を重ねることではなく、自分の選択に責任を持ち、周囲への感謝を忘れずに生きていくことなのだと感じました。これまで支えてくださった家族や先生、友人への感謝の気持ちを大切にしながら、これからの人生を自分らしく前向きに歩きたいと思っています。

二十歳の集いを終えて、私は「大人になる」とは、ただ年齢を重ねることではなく、自分の選択に責任を持ち、周囲への感謝を忘れずに生きていくことなのだと感じました。これまで支えてくださった家族や先生、友人への感謝の気持ちを大切にしながら、これからの人生を自分らしく前向きに歩きたいと思っています。

式典の後には友人たちと再会し、写真を撮ったり思い出話をしたりして楽しい時間を過ごしました。それぞれが新しい環境で努力している話を聞き、刺激を受けると同時に、自分自身の将来について深く考えるきっかけとなりました。

先日、私は二十歳の集いに参加しました。会場に足を踏み入れた瞬間、華やかな振袖やスーツ姿の同級生たちが目に入り、懐かしい気持ちでいっぱいになりました。ついこの間まで同じ教室で過ごしていたはずの皆に大人の雰囲気を感じ、時間の流れの早さを実感しました。

二十歳を迎えて

南砺市二十歳の集い 井波地区 齊藤 虎太郎

いなみ講『日本遺産・世界遺産』出前講座&ナイトミュージアム開催！

『日本遺産』井波は、2018年(平成30)5月、瑞泉寺を中核とした井波まち全体が、「宮大工の鑿一丁から生まれた木調刻美術館・井波」として日本遺産に認定され、2024年(令和6)7月には、日本遺産の総括評価が行われ、ワンランク上の「重点支援地域」に選定されました。



『世界遺産』白川郷五箇山合掌造り集落は、1955年(平成7)12月、世界遺産に登録されました。

2025年(令和7)には、登録されてから30年の節目を迎えました。なお、相倉合掌造り集落は日本遺産井波のストーリーを構成する文化財として位置づけられています。

『井波別院瑞泉寺ナイトミュージアム』は、木彫刻の美術館とも称される瑞泉寺の本堂・太子堂・山門等の精緻な木彫刻をライトアップすることで、昼間より彫刻の緻密さをより感じることができます。加えて井波彫刻師の解説により、彫刻の技術や背景などへの理解をより深めることができます。

井波地域づくり協議会では、いなみ講を通じて皆様に、日本遺産や世界遺産についての知識や認識・理解を深め、ナイトミュージアムで井波彫刻の真髄に触れていただきたく、いなみ講『日本遺産・世界遺産』出前講座&ナイトミュージアムを開催いたします。

◆日時：令和8年 4月20日(月)

17:00~18:00・・・「日本遺産・世界遺産について」南砺市出前講座

18:00~19:00・・・「ナイトミュージアム」井波彫刻師の解説

◆参加者：どなたでも自由に参加できます。(右記QRから申し込み下さい)→

☎(0763) 82-3744 で直接お申し込みも可能です。

◆場所：井波別院瑞泉寺 本堂 ほか

主催・お問合せ：井波地域づくり協議会 (電話 0763-82-3744)

共催：(一社)南砺市観光協会・井波日本遺産推進協議会・井波彫刻協同組合・観光ガイド井波の風・井波別院瑞泉寺井波別院瑞泉寺未来継承推進委員会



申込みQR

NEW OPEN

なんと
さとやま診療所



内見会・オープニングイベント 予約不要

4月18日(土) 10:00~16:00 本町4丁目25番地
10時頃から福まきやります。他、いろいろ企画中

2026年5月1日(金) 保険診療開始

当院の契約者様は24時間
365日ご相談可能です

この度、訪問診療を専門に行う診療所を開業いたします。(訪問診療エリア：南砺市内) 開診時間：月~金 9:00~12:00 13:00~17:00



井波地区の人口と世帯数の推移

△印：減少

	R7.2月末 現在	R8.2月末 現在	増 減
人 口	4,053人	3,904人	△149人
男 性	1,905人	1,839人	△ 66人
女 性	2,148人	2,065人	△ 83人
世 帯 数	1,687世帯	1,686世帯	△ 1世帯

発行：井波地域づくり協議会

〒932-0231 南砺市山見1739-2「アスモ」2F

Tel/Fax 0763-82-3744

Email: kyougikai@inami.net

ホームページ: https:// inami.net

4月~7月の行事予定

4月 全国春の交通安全運動
井波地域づくり協議会総会
忠霊塔清掃

5月 青色防犯パトロール実施者講習会

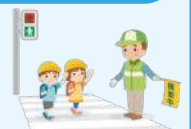
6月 大門川桜下草刈事業
地域内道路等維持サポート事業

7月 青色防犯パトロール
広報いなみ第22号発行
七夕まつり

毎週木曜日 あすも元気デイ

毎週第一水曜日 月一サロン

※都合により中止又は変更する場合があります。



井波の未来をかたる

いなみ講

2月27日(金) 井波社会福祉センター
地域づくり部会副部長 田原 秀弘

今年度2回目の開催となった今回は、1月に始まった「井波まちなか会議」について、その設立の経緯、内容、この後の展開等について、市民の皆様にお話ししました。

トークセッションのアジェンダは

1. 南砺市総合計画

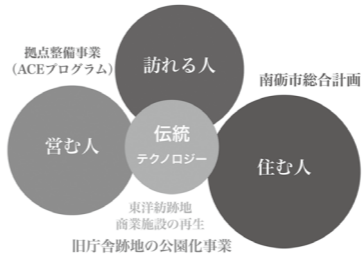
これまでの行政からの指針・計画と、推移・ピラミッドなど人口動向について現状をご報告しました。

2. 旧庁舎跡地の公園化事業

NPO法人イナミライデザインが中心となって、イベント開催などを通して、市民が集い、賑わいの核となる公園を目指す取り組みについてご説明しました。

3. 拠点整備事業(ACEプログラム)

4. 旧東洋紡工場の跡地活用や商業施設の再生
(一社)ジソウラボが中心となって行われている、「日本遺産井波」を発信する施設設備、文化体験を提供する世界レベルの観光拠点を目指す活動と、会社設立を視野に未来拠点としての旧東洋紡跡地の活用、デジタルイノベーションによる商業施設の再生についてご説明しました。



旧東洋紡工場の跡地活用や商業施設の再生
未来拠点とデジタルイノベーション



訪れる人・営む人・住む人にとって、最適な環境を！

5. 協議会の取り組み(住む人・営む人・訪れる人)
住民自治の立場から、地域に住む市民「住む人」と地域でお店やサービスを提供している「営む人」を軸に、地域課題の解決を「伝統とデジタルの融合」という戦略で解決できないか提案させていただきました。

トークセッションの後、3グループに分かれてラウンドミーティングとして、参加された市民の皆様から、それぞれの思いや感想をいただきました。「住む人にも観光で訪れる人にも喜んでもらえ工夫があればよい」「イベントがなくて集まれる場所があればよい」「アパートがあればよい」など、貴重なご意見をいただき、次回以降の「井波まちなか会議」で提案していきます。

今後も、同様の「いなみ講」を予定しており、会議の進捗状況をご報告するとともに、まちの未来について、市民の皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

井波ミライフォーラム2026

3月7日(土) 井波社会福祉センター

旧井波庁舎跡地をどのように再整備するのか。NPO法人イナミライデザインが主体となり、地域の方々へのヒヤリングを行ないながら関係機関とも連携し、計画を構築してまいりました。今回のフォーラムは、「まちなかハブ公園プロジェクト」の基本計画を共有する機会となりました。

まちなかハブ公園プロジェクト

【公園の在り方】

公園が単なる憩いの場ではなく、多様な人が交流し、新たなチャレンジが生まれ、それが地域全体に広がっていく「ハブ」となることを目指します。

周辺の空き家を活用した開業の見込みや広がりから公園をハブとした周辺エリアの価値向上へつなげます。

【再整備の基本計画】

旧庁舎と旧保健センターの建物を活かした構想を繰り返し議論してきましたが、維持管理の体制・費用・人材の観点から解体をする計画に。公園を二分する既存道路を迂回させることで敷地を一体化し、開放的で連続性のある空間として整備を検討します。

周辺からのアクセス性を高め、植栽や屋根空間などにより、人の流れや交流、休憩や滞在ができるゾーニングを検討します。

【運営・管理体制の検討とスケジュール】

南砺市の管理敷地として協議を進めていきながら

地域を知る発表の場やマルシェの賑わい

今回のフォーラムでは井波の小・中学生、高校生、井波彫刻師、地域医療に関わる開業予定診療所など、井波の「今」を多世代で多様な方々に発表していただきました。これから開業を目指す人のチャレンジの場としてのマルシェも大にぎわいでした。

世代を越えて、多種多様な笑顔がまぎらあう井波らしいフォーラムになったのではないかなと思います。



クリスマス会

12月6日(土)午後2時

文化・スポーツ部会

本年も多世代交流事業として「きぼりっこ」においてクリスマス会を行い、小学生や保育園児と保護者、約100名の参加がありました。

今年の出し物は、バルーンショーやマジックショーです。子供たちを巻き込み、会場には、笑顔があふれました。

また、恒例のビンゴゲームでは、ビンゴになれば、プレゼントが当たります。しかし、プレゼントは自分で選択します。なかなか決断ができない子供たちもようやく決まったプレゼントを早速開けて、友達と見せ合い話が弾んでいました。

会場では、こま回しやけん玉、ゴム玉鉄砲づくり、折り紙工作の体験もしました。



料理教室(かんたんランチ)

12月19日(金)午前10時30分

文化・スポーツ部会

食生活改善推進員の皆さんからご指導をいただき南砺市地域包括ケアセンターの調理室にて16名の参加者により料理教室を開催しました。

今回の料理は、「作って食べよう！かんたんランチ」と題して、簡単昼食メニュー料理「唐揚げ親子丼」「豆腐とオクラのスープ」を作りました。

参加された皆さんは、わいわい賑やかに楽しく調理し、できあがった料理に満足されました。



知っていますか? 令和8年4月1日から

自転車の違反に青切符導入! 16歳以上!

交通反則通告制度

こんな違反は反則金の対象に!!

車道の右側通行 信号無視(赤色等) 反則金: 6,000円

一時不停止 イヤホンの使用 無灯火 反則金: 5,000円

携帯電話の使用等(保持) 反則金: 12,000円

遮断踏切立ち入り 並進/二人乗り 反則金: 7,000円

警察官に指導や警告を受けた場合はすみやかに従わなければなりません。

新年祝賀会

令和8年1月2日(金) 午前11時

井波地域づくり協議会恒例の新年祝賀会を町内会や各団体の代表計68名の参加をいただき、木彫りの里創遊館において開催しました。

三谷会長から、昨年、アメリカの旅行誌「コンデナスト・トラベラー」に「静かな所50選に選出」されたこと、文化庁に「日本遺産井波」が、重点支援地域として選定されたことを、また、戦没者の御霊を慰める思いで創建された井波招魂社の屋根修復について、皆さんの多大なご協力により着工する運びとなったことなどについて報告をされました。



民生委員児童委員の改選(井波地区)

任期：令和7年12月1日～令和10年11月31日

《氏名》	《担当地区》
直海 幸男	再 八日町・六日町・松島
多田 伸子	再 上新町・中新町
清水麻利子	新 下新町2区
山下 郁子	再 下新町1区・下新町3区
上村 勲司	新 山下・北川
大久保登美子	新 今町2区・今町3区
藤井 等	新 今町4区・末広町
藤崎真由美	再 栄町・栄町住宅 ビレッジハウス井波
坂井悦子	再 今町1区・木崎野町
金田 光範	新 東町
土田 信久	新 三日町・畑方・藤橋・山見町並
清水 秀子	新 上山見・山見住宅
永原 順子	再 下山見・京願町
宇野 雪江	再 主任児童委員

(敬称略)

地域で悩みや困りごとを抱える人たちの身近な相談相手として、また、必要な支援が受けられるよう行政や専門機関へのつなぎ役として日々活動されます。委員任期は3年で、令和7年12月に一斉改選されました。

どうぞ宜しくお願い致します。

百歳まで元気で生きるために

1月23日～2月20日 毎週金曜日開催

文化・スポーツ部会

今年度後期の元氣塾を井波社会福祉センター、社会体育館にて開催しました。

元氣塾の目的は健康で活動的な生活を送るために、知っていたら役立つことを発信し、生活に役立ててもらうことです。

気にはなるけどなかなか足が向かない井波社会体育館(特にトレーニング室など)についても知ってもらい、体力作りをするともにコミュニケーションの場にもなり、元氣な身体と心で安心して長生きしていただきたいとの思いでの開催でした。

今回は次の内容で教室を開きました。

- ・フレイルチェック
- ・介護の講義
- ・ストレッチ体操と筋力トレーニング など

これからも健康で、活動的な生活を送りましょう。また、体のことで困ったことがあれば相談してもらえたら

と思います。学習会を開いています。



筋力トレーニング

第47回競書大会表彰式

1月31日(土) 文化スポーツ部会

ミントウ井波文化ホール(南砺市井波総合文化センター)で、井波小学校、井波中学校のご協力を得て、競書大会の表彰式を行いました。本年は326名の応募がありました。入賞された皆さん、おめでとうございます。



受賞された生徒の皆さん

競書大会審査結果

小学3年生の部	優秀賞：澤田佳歩	石原優人
	優良賞：齋藤百恵	玉井杏奈
	佳作：長谷明凜	吉川実花
小学4年生の部	優秀賞：磯邊隼士	高田 歩
	優良賞：中村 光	長谷川誠治
	佳作：大島青葉	前川紹巴
小学5年生の部	優秀賞：横山綾音	澤田心晴
	優良賞：池田想菜	長井馨子
	佳作：安藤月乃	武田彩楓
小学6年生の部	優秀賞：大谷響子	富田珠莉
	優良賞：高田凌太郎	得永智矢
	佳作：江川紗和	中嶋菜緒
中学1年生の部	優秀賞：高田菜海	角藤舞依
	優良賞：上田綾那	山崎珠花
	佳作：磯辺紗希	利 望未
中学2年生の部	優秀賞：得永葵衣	山田さくら
	優良賞：板橋佳志乃	高橋 恵
	佳作：澤山叶芽	山岸香凛
中学3年生の部	優秀賞：瀧田夏睦	野村一華
	優良賞：板橋慎琴	藤原瑞季
	佳作：小久保玲那	森夏奈花

小規模多機能自治

各地区取り組み発表会

2月15日(日) ア・ミューホール

地域おこし協力隊井波地域担当 森川友加里

南砺市内31の地区に組織されている各地域づくり協議会の取組発表会が行われました。井波地域からは南山見地区より、「次代につながる郷土誌の編纂」、山野地区より「集落の教科書で地域の活性化」の報告がありました。

アトラクションとして、移住前から活動していた「昭和歌謡」歌声ミニライブを行いました。

今回は、大ヒット曲である「東京ラブソデイ(昭和11年)」、「ああ上野駅(昭和39年)」、「なごり雪(昭和50年)」の3曲を、当時の富山県や井波で起こった出来事を話しながら元氣よく歌い上げました。

昭和歌謡は特に世代を超えて一緒に歌える曲が多く、今後も協力隊の活動を通して歌でも井波を盛り上げていきたいです。



地域おこし協力隊井波地域担当 森川さん